☆青空の子どもたち☆　　横浜市立中丸小学校

学校だより

10月号　令和５年９月２９日

人とつながる

校長　吉田　りえ

まだ暑い日が続いていますが、朝夕は少し涼しさを感じられるようになりました。異常気象となった今年は暑さで活動が制限されることが多い日が続きます。学校でも熱中症に注意しながら活動を行っていきたいと思います。ご家庭でもお子様の体調管理をよろしくお願いいたします。

自分のいいところはすぐに見つかりますか。どんなに勉強ができる子でも、どんなにスポーツが得意な子でも「どうせわたしなんか…」と感じることがあるかもしれません。とても悲しくて寂しい気持ちになることもあるのではないでしょうか。でも反対に辛いことや大変なことがあったときに「話を聞いてくれる友達がいる」「自分を心配してくれる家族がいる」と感じることができれば温かい気持ちになります。その温かい気持ちが感じられる人は「人とつながっている」と言えるのではないかと思います。人は「つながり」があると元気や勇気が湧いてきます。逆に「つながり」がないと頑張っても寂しくなって元気がなくなってしまいます。

周りの人とつながるのが難しいと感じることもあるかもしれません。そんな時に試してみてほしい方法があります。それは「ありがとう」という言葉を言ってみることです。「勉強を教えてくれてありがとう」「手伝ってくれてありがとう」など、「ありがとう」と言ってもらえると温かい気持ちになります。でもなんとなく照れくさいし、「言わなくてもわかるよね」と思ってしまい、意外と口に出して伝えられていないこともあるかもしれません。誰かに何かをしてもらったら、たとえ小さなことでも「ありがとう」と言えるようになるといいですね。「ありがとう」は何かをしてもらったときだけでなく、「友達でいてくれてありがとう」「貸してくれてありがとう」などたくさん機会はあると思います。そのうちに「ありがとうって言ってくれてありがとう」なんて言ってもらえたら、みんなが笑顔で温かい気持ちになれるのではないでしょうか。

どんなに大きくなっても、温かい言葉は人をいい気持ちにします。人生はいいことばかりではなく、時には嫌な気持ちにもなることもあるでしょう。そんな時はこれまで周りの人からかけてもらった「嬉しかった言葉」「元気が出た言葉」を思い出しましょう。書き出してみるのもいいかもしれません。いつもその言葉を心にとめて自分に伝えてあげてほしいと思います。人とつながるためには自分から人と関わる勇気が必要です。少しだけ勇気を出して、人とたくさんつながりをもってみませんか。

間もなく前期が終わります。学校では中丸オリンピックに向けての練習が始まり、子どもたちの頑張る姿が見られます。後期も子どもたちの笑顔のために、“チーム中丸”として一人ひとりの子どもたちの理解と心に寄り添う指導に、より一層努めてまいります。引き続き、保護者・地域の皆様の温かいご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。